

『栗駒山砂防見学会』参加者募集中!

岩手河川国道事務所では、一関遊水地事業や栗駒山砂防事業について一関地区の将来を担う子供達に興味を持っていただくため、9月・10月に見学会を企画しました。

第1弾として、一関地域で発生が危惧(きぐ)された大規模な土砂災害をはじめとする自然の脅威(きょうい)やそれらに対し地域の安全を支える砂防工事、そして、いざという時に災害から自らの身を自ら守る重要性について学習していただくことを目的として小学生(4年生以上)の親子を対象に平成24年9月29日(土)に『栗駒山砂防見学会』を開催します!!土砂災害から地域を守る「砂防」について興味のある親子の皆さんや学習してみたい親子の皆さん、ぜひ参加してみませんか?

参加申し込みは、募集チラシ・電話・FAX・メールで「あいぽーと事務局」にて受付いたします。定員を先着50名としますので早めの申し込みをお願いします!

『栗駒山砂防見学会』参加者募集チラシはこちらから



↑皆さんの地域を土砂災害から守る「砂防堰堤」の役割や現場状況を見学・学習します。



←あいぽーとに設置してある最新の雨量レーダー「XバンドMPLレーダー」これまでのレーダーとの違いや役割などについて学習します。

お申し込み・お問い合わせ先

北上川学習交流館 あいぽーと事務局

電話:0191-26-0077

FAX:0191-26-0078

E-mail: iport@mountain.ocn.ne.jp



「あいぽーと」にてカスリン・アイオン台風写真展開催中!



↑カスリン台風(昭和22年)で浸水した一関市内の様子

「あいぽーと」では65年前に2年連続して日本を襲い、特に一関市を中心に北上川流域に大きな被害をもたらしたカスリン・アイオン台風の災害体験を風化させず、この教訓を後世に伝えていくことを目的に写真展を開催しています。

現在は、上流5ダムの建設、一関遊水地事業等の改修事業が進展し、北上川の安全度は向上しましたが、治水対策もまだ途上であり、自然災害はいつ、どの位の規模で発生するかもわかりません。

写真展と併せ、9月16日から土日・祝日に当時の体験談や座談会を収録したDVDを学習室で放映しますので、防災について改めて意識し、自然災害に備えるためにも是非来館してご覧ください。

～あいぽーとにお越しになる皆さまへお知らせ～



ただいま東日本大震災により壊れた「あいぽーと」入口を直しています。工事中は、仮設の入口を設置していますので、ご不便をお掛けしますが来館の際は看板が張ってあるプレハブの出入口からお入りください。



↑仮設出入口